

校内研修会の開催について（ご案内）

この度、下記の要項で開催いたします本校教職員の校内研修会を広く地域の先生方にもお知らせすることといたしました。

つきましては、ご多用中のこととは存じますが、多くの先生方にご出席いただきますようご高配のほどよろしくお願い申し上げます。なお、参加を希望される方は、**7月13日（金）までに電話または申し込み用紙をFAXにてご返信**くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成30年7月25日（水）14：30～16：30
2. 場 所 大阪府立交野支援学校 四條畷校
3. 講 師 本校教職員、枚方支援学校教職員
4. 内 容 『諸検査と子どもの発達について』
昨年引き続き、「太田ステージ検査」「新版K式発達検査」「WISC-IV知能検査」の研修を分科会形式で行います。参加される方には3つの検査のうち、1つを選択して研修を受けていただきます。（資料はすべての検査についてお渡しします。）
HP 下部に各発達検査の概要を記載しております。ご覧の上、希望される講座にお申し込みください。
5. その他 本校には駐車スペースがないため、必ず公共交通機関のご利用をお願い致します。車での来校はご遠慮ください。

《問い合わせ先・FAX送信先》

大阪府立交野支援学校四條畷校 支援・研究部：中辻・石橋
〒575-0001 四條畷市砂3丁目13-6
(TEL072-879-8315 FAX072-879-8316)

分科会

1 太田ステージ検査「自閉症治療の到達点」

東京大学医学部小児科で25年間に亘る自閉症治療のまとめとして1992年に刊行されたもの。自閉症児対象ではあるが、知的障がい児者に対しても有効。

シンボル表象機能（手出し・指差し、言葉の理解・表出、ごっこ・見立て。模倣などで観察できる）のレベルにより Stage I（感覚運動期：0歳～18カ月）から Stage V（具体的操作期：7・8歳以降）に分かれます。

今回は経験の浅い先生方の入門編支援教育実践として Stage I を中心に教材教具の活用例をお話したいと思います。

2 「新版 K 式発達検査」

1951年京都市児童院（現 京都児童福祉センター）で作成されました。その後、3回にわたって改訂作業が行われ、2002年3月に「新 K 式2001（略称）」が完成し、今日に到っています。検査項目を0歳～成人にまで拡大し、整理したものです。検査は3領域（姿勢・運動、認知・適応、言語・社会）にわたって実施し、プロフィールを作成して発達年齢と発達指数を求めるものです。

今回は、発達保障理論（元京大教授の田中昌人氏による）と比較しつつ、1歳半から5、6歳の発達レベルのケースを扱う予定です。

3 「WISC-IV知能検査」

適用範囲：5歳0カ月～16歳11カ月

5歳0カ月～16歳11カ月の子どもを対象とした、世界でも広く利用されている代表的な児童用知能検査。全15の下位検査（基本検査：10、補助検査：5）で構成されており、10の基本検査を実施することで、5つの合成得点（全検査IQ、4つの指標得点）が算出されます。それらの合計得点から子どもの知的発達の様相をより多面的に把握できます。

今回は実際に検査器具に触れていただき、研修をすすめる予定です。